其晝ハ千載ノ後ニマデモ傳ヘ得ルモノトハナラヌト思フ　(未完)

○植物家佛醫サヴァチエ氏ノ事蹟

(肖像ハ卷頭ニ在リ)

千葉醫學專門學校醫學士　今井忠宗

我日本產植物ノ名稱ヲ檢スル人々ハ每ニ其學名ノ終リニ FR. ET SAV. 又ハ FRANCH. ET SAV. ト記シアル二ツノ人名ヲ見ルデアロウ此 FR. 並ニ FRANCH. ハ卽チ FRANCHET (フランシェ) ノ略デ佛蘭西ノ有名ナ植物學者(今ハ既ニ故人トナッタ)デアル此人ハ遂ニ我邦ヘハ來ナカッタ又 SAV. ハ卽チ SAVATIER (サヴァチエ) ノ略デアル此ノ如ク署名セル植物ハ悉ク皆此兩氏ノ著トシテ公刊セラレタル日本植物總目錄ナル Enumeratio Plantarum in Japonia sponte crescentium. ニ出テ居ル、而シテ我邦ノ植物ニ緣故深キ此 SAVATIER 氏ノ事蹟ハ今日マデ敢テ誰レモ詮索シナカッタガ今玆ニ橫須賀市若松五十九番地ニ住ハル、神奈川縣警察醫今井忠宗君ノ盡力ニヨリテ始メテ其委曲ガ明ニナッテ吾人ハ轉タ痛快ニ感ズル、此樣ニ植物名ノ末ニ FRANCH. ET SAV. ト兩人ノ名ヲ署スレドモ實ハ其植物ノ檢定記載ノ仕事ヲシタノハ獨リ FRANCHET 氏デアッテ蓋シ SAVATIER 氏ハ預カラナカッタ然シ SAVATIER 氏ハ我邦、特ニ橫須賀附近ノ植物ヲ採集シテ其多數ノ材料ヲ供給シタカラ FRANCHET 氏ハ甚ダ之ヲ德トシ且ツ之ヲ尊重シテ自分ト SAVATIER 氏トノ兩人ガ命名シタモノトシテ植物名末ニ兩人ノ名ヲ署シテ以テ SAVATIER 氏ノ日本植物ニ對スル功績ヲ不朽ニ傳フルノ用意ヲシタモノデアル、又我邦ノ植物ニ SAVATIER 氏ノ名ヲ其種名トシテ同氏ノ名譽ヲ表彰シ又ハ記念セルモノニハ Listera Savatieri MAXIM. (あをふたばらん)、Aster Savatieri MAKINO. (のしゅんぎく)、Bryoxiphium Savatieri MITT. (えびごけ)、Polysiphonia Savatieri HARIOT. (さばちえぐさ)等ノ如キモノガアル　牧野富太郎識ス

サヴァチエ氏ハ其姓名ヲポール、アメデー、ルドウィック、サヴァチエ(PAUL AMÉDÉE LUDOVIC SAVATIER)ト呼ブ

西曆千八百三十一年(ブレットシュナイデル氏ニ據レバ千八百三十年)卽チ我天保二年ニ佛國シャラント、アンフェリオール(Charente Inferieur)ニ生レ醫師ニシテ傍ラ植物學ニ通ゼリ

サヴァチエ氏ハ我邦ニ來ル前ニ已ニ一タビ支那ニ在リシコトアリシガ其ハ蓋シ西曆千八百六十年(我萬延元年)ノ頃ナリシ而シテ彼ノ長髮賊ノ亂ノ時卽チ西曆千八百六十二年、同六十三年ニハ同氏ハ寧波地方ニ屯セルジケル氏(P. GIQUEL)ノ率ヰシ軍隊ニ屬シタリ時ニ其職務ノ餘暇ヲ利用シ以テ採集セル支那產植物ノ標品ハ巴里ノドラーク、デル、カスチロ氏(DRAKE DEL CASTILLO)所藏ノ Herbarium (標品彙)中ニ保存セラル其採集品中ノ

新種ハフランシェ氏命名記載シテ之レヲ世ニ發表シタリ其中ニ Delphinium Savatieri FRANCH., Senecio Savatieri FRANCH., Monochasma Savatieri FRANCH. 及ビ Selaginella Savatieri BAKER. 等ノ品種アリ

幕末徳川氏ハ佛國公使ロッシュ氏(L'ambassadeur : M. ROCHES)ノ劃策ヲ容レテ相州三浦郡ノ横須賀村ニ製鐵所Arsenal d'Tokoska. 設立ノ擧アルヤ元治元年即チ西暦千八百六十四年十一月十日一切ノ事項ヲ擧ゲテ同公使ノ斡旋ニ待ツ事トシ慶應元年即チ西暦千八百六十五年九月理事官柴田日向守ヲ佛國巴里ニ派シ横須賀製鐵所主任ウエルニー氏(Le Directeur de l'Arsenal : F. L. VERNY)〔牧野富太郎曰フ、延胡索一種ノ我邦植物ニ Corydalis Vernyi FRANCH. ET SAV. ノ名アリ又いよかづら屬ノ一種ナル邦産植物ニ Vincetoxicum Vernyi FRANCH. ET SAV. ノ名アリ又うまのあしがた屬ノ邦産植物ニ Ranunculus Vernyi FRANCH. ET SAV. ノ名アリ即チ皆此 F. L. VERNY 氏ヲ記念セルモノニ係ル〕ト會見、器械材料ノ購入技師技手ノ雇入等ヲ協定セシメタリ

時ニウエルニー氏ハ同所ニ醫員一名ヲ常置シ横須賀在留佛國人‖慶應二年十月調査四十三名‖ノ診療ニ從事セシムベキ事ヲ以テシ且、日本殖産ノ一助ニ供センガ爲メニ特ニ植物學ニ通ジ阿利襪樹及ビ塞子樹ノ栽培法ヲ熟知セルサヴァチエ氏ヲ推薦シタリ

サヴァチエ氏ハ當時佛國ロシュホール(Rochefort)造船所勤務海軍一等醫官ニテアリシガウエルニー氏ノ推擧ニヨリ西暦千八百六十五年十二月一日即チ慶應元年十月十四日年俸五千弗(旅費日當四弗)ニテ横須賀製鐵所醫官トナリ慶應二年六月二日妻長女及ビ下婢ヲ伴ヒ横須賀ニ來着シタリ

横須賀出張委員竹内下野守ハ不取敢ソノ居宅トシテ塗師所及舊寄場役所‖目下ノ水交社附近‖ノ一部ヲ當テソノ旨幕府ニ屆出デソノ後サヴァチエ氏居宅ヲ築造シ且治療所ヲソノ構内ニ建造シタリ、目下ノ横須賀鎭守府參謀長官舍即チ是ナリ

サヴァチエ氏ハ明治四年即チ西暦千八百七十一年十二月二十三日養痾ノ爲メ一時歸國(年來職務勉勵報酬トシテ千五百弗及ビ佛國滯在中年俸四分ノ一ヲ給與セラル)シ明治六年一月二十六日歸所(同氏不在中ハ在横濱佛國

人マイエー氏及ビ佛國軍艦乘組二等軍醫ボシャール氏等相前後シテ診療ニ從事セリ）シタリ

サヴァチエ氏横須賀製鐵所在勤中ハ醫師兼通譯村上伯英及ビ石井宗順（兩氏共ニ神奈川縣下ニ於ケル洋醫ノ先驅者ナリ）等ヲ助手トシテ傭佛人、官吏及職工其他横須賀、三浦地方人民ノ請ニ應ジ疾病診療ニ從事シ彼等ニ進歩シタル醫術ヲ施シ以テ幾多ノ生靈ヲ救ヒタル而已ナラズ國民花柳病豫防上ニモ深ク留意スル所アリ慶應二年横須賀村ニ創設シタル遊廓（地方人ハ之ヲ「ラシャメン」所ト呼ベリ）ノ娼妓約五十名ヲ自己ノ診療所ニ招致シ時々檢梅ヲ施行シタリト云フ

其他サヴァチエ氏ハ醫業ノ餘暇小使相州金澤ノ人粟飯原六右衞門ヲ伴ヒ常ニ山野ヲ跋渉シテ植物採集ニ從事シ得ル所甚ダ多ク其數積ンデ殆ンド千八百ニ達シ中ニハ未ダ世界ニ知ラレザル百有餘ノ新種アリテ此等植物ノ標品ハ皆同氏トフランシェ氏ト合著ナル日本植物總目錄（即チ FRANCHET ET SAVATIER 兩氏合著ノ Enumeratio Plantarum in Japonia sponte crescentium. ノ二冊ニシテ佛國巴里ニテ出版シ上卷ハ四百八十五頁アリテ西暦千八百七十四年、下卷ハ七百八十九頁アリテ同千八百七十九年ニ公ニセリ）ノ材料トナレリ又雍南島田充房著花彙八卷ヲ佛譯シ（Botanique japonaise, Livres KWA-WI ト題セル一冊トシ西暦千八百七十三年即チ我明治六年ニ巴里ニテ出版セリ）甲書ハ我日本植物ノ調査今日ノ如キ進境ヲ見シハ一ニ此書ニ負フ所極テ多大ニシテ正ニ其方面ノ一寶典タリ若シ此書無カッセバ則チ或ハ我邦ノ植物ハ今日ノ如ク明カナラザリシヤモ尚未ダ知ルベカラズ乙書ハ夙ニ我邦人ノ我邦土植物ノ上ニ爲セル努力並ニ其智識ヲ世界ニ知ラシムルニ預テ功ノアリシ者ナリ

明治七年伊藤謙(ユツル)氏ハ同圭介氏著ノ日本植物圖說ヲ編次刊行シ所載植物ノ學名ハ「サヴァチエ氏ノ說ニ從フ者多シ」ト記セリ又同書ニサヴァチエ氏ノ序文（佛文並ニ譯文）アリ序尾ニ SAVATIER d. m. Membre de la Société Botanique de France. ト署セルヲ見レバサヴァチエ氏ハ佛國植物學會ノ一員タリシコトヲ知ルニ足ルベシ

明治七年田中芳男氏新訂草木圖說ヲ刷行スルニ當リ小野職愨氏等ト共ニ其羅典名ヲサヴァチエ氏ニ訂セリ又サ

ヴァチエ氏ハ植物學ニ通ズルノ故ヲ以テ慶應二年九月以降公命ニヨリ横須賀製鐵所ニテ艦材鑑定ニ從事セリ

明治八年三月五日清輝艦進水式擧行ニ際シ　明治天皇陛下横須賀造船所（明治四年四月七日造船所ト改稱ス）ニ親臨アラセラレ各員ノ勞ヲ思召サレ夫々恩賜ノ事アリ、サヴァチエ氏ニハ白紋縮緬一疋ヲ下賜セラル

解傭ノ前日即チ明治八年（西暦千八百七十五年）十二月三十日　明治天皇陛下ハサヴァチエ氏在職中ノ功勞ヲ思召サレ特ニ拜謁ノ榮ヲ賜ヒ且優渥ナル勅語ヲ賜フ（海軍少輔伊集院兼寛及主船少匠司清水誠同伴、坊城式部頭誘導）

勅語

我邦造船所ヲ創設セシ以來十箇年餘ノ久シキ汝醫業ヲ以テ其職ヲ奉ジ能ク其力ヲ効シ凡内外官員並ニ諸工ヨリ近傍ノ人民ニ至ル迄汝ニ依テ生命ヲ保シ病痾ヲ癒ス者幾許ゾ是レ實ニ汝ノ功勞　朕深ク之ヲ嘉賞ス且汝ガ歸路ノ恙ナキト將來ノ幸福トヲ望ム

奉答文（清水少匠司解譯）

天皇陛下ニ奉答ス

十年間横須賀造船所醫官トシテ服務シタル微功ヲ御嘉賞被成下難有謹デ　天皇陛下ニ奉謝候且御滿足被爲在候段被仰出甚奉感激候　恐惶謹言

明治九年一月十六日川村海軍大輔ハサヴァチエ氏等ノ爲ニ餞宴ヲ東京濱離宮内ノ延遼館ニ開キ三條大政大臣等陪宴セラレ席上川村海軍大輔ハ追テ叙勳ノ恩命アルベキ旨ヲ傳ヘ大ニソノ行ヲ盛ナラシメラレタリ

サヴァチエ氏ハ是ヨリ先、同月十二日家族ト共ニ横須賀ヲ引上ゲ横濱旅館ニ寄寓シ居リ同月十八日横濱港解纜ノ佛國郵船ニ乘ジ歸國ノ途ニ就ケリ時ニ年歯實ニ四十有六

横須賀造船所ハ同氏歸國ニ際シ三ケ月分ノ俸給及ビ家族四人ノ旅費計二千五百一弗三十仙ヲ支給シタリ

當時サヴァチエ氏ハ佛國勳賞「シュヴァリエー、レジオン、ドンノール」(Chevalier Légion d'honneur)ヲ佩用セシガ明治十年一月二十三日勳四等ニ叙セラレ旭日小綬章ヲ授ケラル

西暦千八百九十一年即チ我明治二十四年ニ歿ス享年六十有一

卷頭ニ掲ゲタルサヴァチエ氏肖像ノ寫眞ハ當時同氏ノ助手タリシ石井宗順氏ノ養嗣子石井周平氏(相州逗子町居住)方ヨリ木村作助氏苦心ノ結果漸ク探出シ得タル原寫眞ヲ廓大複寫シ之ヲ寫眞銅版トシタルモノナリ

本稿ヲ草スルニ當リ起稿ヲ慫慂セラレタル牧野富太郎殿ニ敬意ヲ表シ且起草材料蒐集ニ關シ多大ノ幇助ヲ與ヘラレタル石原宮內次官閣下、山名海軍工廠副官殿、長岡横須賀市醫師會長殿、木村作助殿其他數氏ニ對シ心中ヨリ感謝ノ意ヲ表ス

殊ニ山名海軍中佐殿ハ横須賀海軍船廠史閲覽其他調査上甚大ノ便宜ヲ與ヘラレ、木村作助殿ハ材料蒐集ニ關シ非常ナル苦心ト努力トヲ拂ハレシ事ニ就キ深ク感謝シテ止マズ

引證

(1) 横須賀海軍工廠　横須賀海軍船廠史　第一、二卷　大正四年
(2) 白井光太郎　增訂日本博物學年表　明治四十一年
(3) 田中芳男　新訂草木圖說　明治七年
(4) 伊藤圭介　日本植物圖說　明治七年
(5) 島田充房　花彙　明和二年
(6) 木村作助氏談話
(7) 糸川達、長岡玄廓、其他數氏ノ談話
(8) HEINEMANN, The World's History. Vol. II. 1904.
(9) BRETSCHNEIDER, History of European Botanical Discoveries in China. Vol. II. 1898.
(10) FRANCHET ET SAVATIER, Enumeratio Plantarum in Japonia sponte crescentium. Vol. I. 1874. Vol. II. 1879.
(11) SAVATIER, Botanique japonaise, Livres Kwa-wi. 1873.

○Grass ト Tree トニ就テ

理學博士　草野俊助

Grass 及ビ Tree ト云フ英語ノ意義ハ英國又ハ米國出版ノ辭典ヲ繙ケバ直グ判ルコトデ何モ問題ニハナラヌガ